



第98号

栄区承認番号 111 号  
平成 27 年 11 月 1 日 発行

発行 社会福祉法人横浜市栄区社会福祉協議会  
栄区桂町 279-29 ピアハッピー栄  
(栄区福祉保健活動拠点内)  
☎ 8 9 4 - 8 5 2 1 Fax 8 9 2 - 8 9 7 4  
E-mail : office@sakaeku-shakyo.jp  
URL : http://www.sakaeku-shakyo.jp

# あなたもボランティア

はじめませんか？いつでも、だれでも、気持ちがあればはじめられます。

今年度の「そら」は、いろいろな分野で活躍されている個人や団体のボランティア活動を、そらちゃんが紹介していきます。

今回は、中学 1 年生からボランティア活動に取り組んでいる高校生と、男性ボランティアグループ「豊田男塾」のご紹介です。それぞれどんな活動をしているのでしょうか？

## ボランティア現場レポート



栄区社協が行う夏の中高校生対象のボランティア体験事業<サマーボランティアスクール(通称・サマボラ)>に参加した辛嶋真緒さんに話をうかがいました。

現在高校の看護科 1 年生で、中学 1 年の時からサマボラに参加して今年で 4 年目になります。「サマボラに参加した姉の話を聞いて、楽しそうと思い参加しました。人と話をすることが苦手だったので、初めて参加した時にケアプラザで高齢者の方と話をするのが難しかったです。」



保育園、高齢者入所施設、障害児の余暇プログラムなど毎年違った場所でのボランティア体験をして、いろいろな人と接する中で、相手の気持ちを考え、どうすればいいのかを考えて行動するようになってきたと、ご自分でもしっかり手ごたえを感じているようでした。「いろいろな経験がこれから先の役に立つと思うから、一度やってみたらいいですよ」とはにかみながらも、しっかりした口調で話してくれました。

(そら編集委員：戸原・事務局)

サマーボランティアスクール <時期>毎年 7～8 月 <体験先>区内社会福祉施設

連絡先 詳細は、栄区社会福祉協議会へお問い合わせください



⇒ 裏面もご覧ください。

## 豊田男塾

豊田地域ケアプラザを基点として活動されている「豊田男塾」の皆さんの取材に伺いました。

この日は飯島小学校 4 年生約 40 名が「車椅子」などを使用しての高齢者疑似体験として、「豊田男塾」の皆さんが熱心に指導していました。

活動のきっかけは、3年前豊田地域ケアプラザで男性ボランティアを募り、コーヒーの淹れ方・フラワーアレンジメント・手作りうどんなどの講座に参加したメンバーの中から 9 名で「男塾」として発足しました。



流しソーメンの装置製作・飯島の歴史講座と探訪・体力測定会など、豊田地域ケアプラザの協力を得ながら、様々な活動をしています。

代表の弥道さんは「会員増強でメンバーの活性化を維持しつつ地域に貢献したい。またボランティア活動をためらわれている方に、まずは一歩踏み出してほしい、楽しい仲間ができるはず！」と熱く語っていらっしゃいました。

(そら編集委員：長沼・石黒 記)



### 活動日

毎週第2,4木曜日 13時~16時

### 場所

豊田地域ケアプラザ

### 連絡先

豊田地域ケアプラザに  
お問い合わせください

## ボランティアミニ講座

ボランティアの心構えや  
簡単な車椅子操作等を学びます。

日 時：11月12日(木) 10:30~11:30

場 所：栄区福祉保健活動拠点

対 象：これからボランティア活動を  
始めようと考えている人

定 員：10人

申込み：不要

※当日直接会場へお越しください。

## ぼらんていあ村

栄区を中心に活動しているボランティア団体の活動紹介や体験など、楽しいブースがいっぱいです。誰でも参加できます。遊びにきてください!

日 時：11月7日(土)

10:00~15:00

場 所：横浜市立本郷中学校 校庭

(栄区区民まつりの中で開催)

## 善意銀行

善意銀行へ金品のご寄付をありがとうございました。区内のさまざまな団体や施設等へ配分を行う財源として、活用させていただきます。

～寄付者一覧 \*敬称略/受付順\*～

(H27.7.1~H27.10.31)

藤見美代子・千葉ひろみ・かつら愛児園  
手作りパン教室ライラック

## お知らせ

視覚障がいのある方にも広報誌の情報を提供できるように、音声訳版をご用意してあります。ご希望の方は栄区社会福祉協議会までお問い合わせください。

